

令和5年度

# 第29回 熊本県木材利用優良施設コンクール



青井の杜国宝記念館 ©Masaki Hamada(kkpo)



立野交流施設(立野駅)



阿蘇くまもと空港新旅客ターミナルビル



EFM(エバーフィールド打ち合せ棟)



災害公営住宅球磨村一勝地地区

熊 本 県

# はじめに

この「熊本県木材利用優良施設コンクール」は、県産木材を利用した優れた木造施設等を顕彰することにより、県民の県産木材利用の意識向上と需要拡大を図ることを目的として毎年開催しています。平成7年度から始まり、今年度で29回目となりました。

熊本県においては、熊本地震と令和2年7月豪雨災害からの創造的復興を図るため、豊富な森林資源をフル活用した産業振興に取り組んできた結果、様々な場面で木材が利用されるようになり、少しずつ成果が形となって表れてきているところです。

また、令和3年10月には「脱炭素社会の実現に資する等のための建築物等における木材の利用の促進に関する法律」が施行され、法の目的に、「脱炭素社会の実現」が明示されたほか、木材利用を促進する対象が、民間を含めた建築物全体へと拡大されています。このため県においては、今後、公共建築物だけでなく、商業施設やオフィスビルなど、非木造であった民間建築物においても、木材の利用が更に進むよう、普及啓発に取り組んで参ります。

このような中、今年度のコンクールでは、地震や豪雨災害からの復興のシンボルとなるような施設や、木材の特性や良さを活かせるように様々な工夫を凝らした施設が数多く応募されました。このパンフレットは、その中でも特に優れた建築物として顕彰された施設をはじめ、木材の魅力を随所に感じさせる建築物の事例を御紹介するものです。

今後、このパンフレットで御紹介した建築物だけでなく、新しい木質材料や構法を活用した木造施設が県内各地に建築されることで、多くの県民のみなさまに木のぬくもりや、木材を利用した建築物の可能性の広がりを感じていただき、私達の生活の中で、木を活かす機会が増すことを期待しております。

令和6年(2024年)3月  
熊本県農林水産部森林局林業振興課

## 第29回 熊本県木材利用優良施設コンクール 目次

◆第29回 熊本県木材利用優良施設コンクール選考委員名簿	1P
◆受賞施設及び賛助施設紹介	
《熊本県賞》	
青井の杜国宝記念館	2・3P
《熊本県森林組合連合会賞》	
立野交流施設（立野駅）	4P
《熊本県木材協会連合会賞》	
阿蘇くまもと空港新旅客ターミナルビル	5P
《熊本県木材事業協同組合連合会賞》	
EFM（エバーフィールド打ち合せ棟）	6P
《くまもと県産材振興会賞》	
災害公営住宅球磨村一勝地地区	7P
《賛助施設》	
熊本県防災センター	8P
熊本地震震災ミュージアム体験・展示施設「KIOKU」	
熊本県天草家畜保健衛生所	9P
熊本県立かもと稲田支援学校高等部	
《木材を利用した建築物の紹介》	
社会福祉法人育遊会網津学童クラブ	10P
益城町復興まちづくりセンター（愛称：にじいろ）	
多良木町立多良木中学校	
◆熊本県木材利用優良施設コンクール実施要領	11P
◆受賞施設・賛助施設一覧及び受賞施設等所在地マップ	12～16P
◆関係機関名簿	17P

### 選考委員名簿

■元熊本大学准教授	（選考委員会会長）植田 宏
■熊本県土木部建築住宅局建築課長	上野美恵子
■グラフィックデザイナー	中村 公子
■一般社団法人熊本県木材協会連合会 副会長	長谷川 誠
■株式会社熊本日日新聞社 編集委員	藤本 英行
■熊本県森林組合連合会 代表理事専務	三原 義之

（五十音順・敬称略）

熊本県賞



©Masaki Hamada(kkpo)

青井の杜国宝記念館

所在地／人吉市上青井町118  
 施主／青井阿蘇神社  
 設計／隈研吾建築都市設計事務所  
 江尻建築構造設計事務所  
 施工／岩井・速永・宮原建設工事共同企業体  
 延べ床面積／905㎡  
 県産材使用量／296㎡  
 主な使用樹種／スギ、ケヤキ

■選考委員コメント

茅葺きに似せた急勾配の屋根に載せられた自然木のルーバーが白く輝く。L字型平面建物は境内社殿側に開かれ、前面に11本の丸太柱が並ぶ。60～100cm径の狭野杉原木柱が製材、加工せずに使用されている。かつての参集殿と同スケールの空間が再現された大広間は、柱に市房千年杉が配され、深い軒を支える垂木では市房山の杉が無塗装で使用されている。建物全体で奥球磨産木材を含む材料への愛着、また大工工事・使用場所への強い拘りが感じられる。「保守と進取」の気風を受け継いだ意匠的、歴史的に高い品格を有する建物である。



星野雅俊 / HOSHINO DESIGN CONSCIOUS



©Masaki Hamada(kkpo)



©Masaki Hamada(kkpo)



©Masaki Hamada(kkpo)



## 熊本県森林組合連合会賞



### 立野交流施設(立野駅)

所在地/阿蘇郡南阿蘇村大字立野1572-13  
 施主/南阿蘇村  
 設計/株式会社ジメント  
 施工/吉永・橋本特定建設工事共同企業体  
 延べ床面積/1,260㎡  
 県産材使用量/84㎡  
 主な使用樹種/スギ、ヒノキ



#### ■選考委員コメント

2016年熊本地震被災施設の再建である。敷地は立野火口瀬の斜面を含むが、コンクリート擁壁を用いて高低差を活用し、斜路歩行中やエレベーター乗降後の眺めなど、視点場を意識した楽しめるデザインとなっている。主構造は鉄骨造だが可能な場所では木が使用され、吹き抜け、吹き放ちのコンコース、交流広場を木造屋根が気持ちよく覆っている。地域の「顔」となり、立野地区のコミュニティ、及び南阿蘇鉄道・JRの再生と活性化に寄与することが期待される。

## 熊本県木材協会連合会賞



### 阿蘇くまもと空港 新旅客ターミナルビル

所在地/上益城郡益城町大字小谷1802-2  
 施主/熊本国際空港株式会社  
 設計/株式会社日建設計  
 施工/大成建設株式会社 九州支店  
 延べ床面積/37,842㎡  
 県産材使用量/568㎡ 主な使用樹種/スギ



#### ■選考委員コメント

灰色鋼板の建物本体から突き出したキャノピー軒裏は鉄骨材と小国産杉板がリズムを刻む。材料の選択と配色が自然と共生する新時代を予感させる。3階では店舗、飲食と待合ロビーが複合し、6メートル近い天井高を有する1室空間が広がる。ここも小国産の杉合板の天井で覆われ、清々しい。天井と一体化した木造トラスの屋根は、2×4用部材と合板で形成され、高い制振性能を有する鉄骨造骨組みに組み込まれている。サイン計画にも繊細な配慮が見られた。

熊本県木材事業協同組合連合会賞



EFM (エバーフィールド 打ち合せ棟)

所在地／上益城郡甲佐町府領892  
 施主／株式会社エバーフィールド  
 設計／株式会社坂本達哉建築設計事務所  
 株式会社長野聖二建築設計處  
 深水建築設計事務所  
 大谷一翔建築設計事務所  
 施工／株式会社エバーフィールド  
 延べ床面積／71㎡ 県産材使用量／3㎡  
 主な使用樹種／スギ、ヒノキ



選考委員コメント

県産材使用の住宅建設会社のためのショールームを兼ねた商談室である。床、壁、天井に様々な工夫が見られる4つの室と水廻り棟が個別に建つ。それらは「下屋」と呼ばれる吹き放しの空間で結ばれ、魚の骨のような垂木が6つの方向に広がる軒裏は曲線を描いて湾曲する。柔らかな印象を与える外観はテント屋根のような微妙なカーブでつくられ、それを実現した現場での手仕事が見事である。薬剤を使用しない自然素材塗料の使用も評価した。



くまもと県産材振興会賞



災害公営住宅 球磨村一勝地地区

所在地／球磨郡球磨村大字一勝地丙251-1  
 施主／球磨村  
 設計／株式会社長野聖二建築設計處  
 株式会社坂本達哉建築設計事務所  
 深水建築設計事務所  
 大谷一翔建築設計事務所  
 施工／丸昭建設株式会社  
 延べ床面積／1,215㎡ 県産材使用量／105㎡  
 主な使用樹種／スギ、ヒノキ



選考委員コメント

2020年球磨川水害の被災地に建設された災害公営住宅で、浸水エリアの1階はRC造のピロティとし、2、3階は球磨地方の材木を利用した住居部分となっている。耐火性能が要求されるため骨格となる柱や梁はボード類で覆われているが、当初設定のRC造から木造にすることで建物が軽量化された。集会所、その前の台形の2階広場スペース、及びベンチの置かれた「ふれあい路地」は、既存の団地も包み込む新コミュニティ形成への貢献を予感させる。



# 賛助施設

## 熊本県防災センター

所在地／熊本市中央区水前寺6-18-1  
 施主／熊本県  
 設計／佐藤総合計画・太宏設計共同企業体  
 施工／大林・建吉・豊建設工事共同企業体  
 延べ床面積／10,876㎡  
 県産材使用量／165㎡  
 主な使用樹種／スギ、ヒノキ、シイ



© 近代建築社 (ジェイクス)



© 近代建築社 (ジェイクス)



© YASHIRO PHOTO OFFICE

## 熊本地震震災ミュージアム 体験・展示施設「KIOKU」

所在地／阿蘇郡南阿蘇村河陽5343-1  
 施主／熊本県  
 設計／大西麻貴+百田有希/o+h・産紘設計JV  
 施工／橋本・豊建設工事共同企業体  
 延べ床面積／1,210㎡  
 県産材使用量／236㎡  
 主な使用樹種／スギ、ヒノキ



photo:Takumi Ota



photo:Takumi Ota



photo:Takumi Ota

## 熊本県天草家畜保健衛生所

所在地／天草市本渡町本戸馬場1706-3  
 施主／熊本県  
 設計／大和設計株式会社  
 施工／金子・昭和特定建設工事共同企業体  
 延べ床面積／919㎡  
 県産材使用量／164㎡  
 主な使用樹種／スギ、ヒノキ



## 熊本県立かもと稲田 支援学校高等部

所在地／山鹿市鹿本町御宇田312  
 施主／熊本県  
 設計／株式会社浅野建築設計事務所  
 施工／株式会社アスク工業  
 延べ床面積／600㎡  
 県産材使用量／68㎡  
 主な使用樹種／スギ、ヒノキ



## 木材を利用した建築物の紹介

### 社会福祉法人育遊会網津学童クラブ

所在地／宇土市網津町2004-1  
 施主／網津保育園  
 設計／一級建築士事務所 環境共生施設研究所  
 施工／株式会社アネシス TOKUKEN  
 延べ床面積／149㎡ 県産材使用量／18㎡  
 主な使用樹種／スギ、ヒノキ



© 株式会社アネシス TOKUKEN



© 株式会社アネシス TOKUKEN

### 益城町復興まちづくりセンター(愛称：にじいろ)

所在地／上益城郡益城町宮園702  
 施主／益城町  
 設計／山下設計パオブレーション熊本業務委託共同企業体  
 施工／ディ.エス.大進工業株式会社  
 延べ床面積／399㎡ 県産材使用量／61㎡  
 主な使用樹種／スギ、ヒノキ



### 多良木町立多良木中学校

所在地／球磨郡多良木町大字多良木1212-9  
 施主／多良木町  
 設計／株式会社桜樹会・古川建築事務所  
 施工／味噌・丸昭建設工事共同企業体  
 延べ床面積／4,284㎡ 県産材使用量／171㎡  
 主な使用樹種／ヒノキ、スギ



## 熊本県木材利用優良施設コンクール 実施要領

#### (目的)

第1条 熊本県木材利用優良施設コンクール(以下「コンクール」という。)は、県産材需要拡大県民運動の一環として実施し、県産材を利用する優れた施設等を顕彰することにより、県民の県産材利用に対する意識の高揚と、県産材の需要拡大の推進を図ることを目的とする。

#### (定義)

第2条 この実施要領において「木材利用優良施設等」とは、次のいずれかの基準を満たす、木造建築施設及び非木造建築で内外装が木質化された施設並びに木製外構施設(建物を除く。)であって、過去3年以内に完成した本県内の施設のうち県民に広く公開が可能なものをいう。

なお、このうち国、県及び主催者の建築又は所有に係る施設については「賛助施設」として取り扱うこととする。

- (1) 延べ床面積がおおむね200㎡以上の大型施設
- (2) 木材の利用分野の拡大や普及啓発効果の高い施設
- (3) 先駆的な工法の採用等による施設

#### (主催)

第3条 このコンクールは、熊本県、熊本県森林組合連合会、一般社団法人熊本県木材協会連合会、熊本県木材事業協同組合連合会及びくまもと県産材振興会が主催する。

#### (顕彰の方法及び種類)

第4条 顕彰は、表彰状を贈呈して行う。

2 顕彰の種類は、次のとおりとする。ただし、該当がないものとする。ことができる。

- (1) 熊本県賞
- (2) 熊本県森林組合連合会賞
- (3) 熊本県木材協会連合会賞
- (4) 熊本県木材事業協同組合連合会賞
- (5) くまもと県産材振興会賞

3 前項の種類のほか必要があるときは、特別賞を設けることができる。

#### (顕彰施設及び被顕彰者)

第5条 顕彰の対象施設(以下「顕彰施設」という。)は、県産材を利用した木材利用優良施設等(賛助施設を除く)とし、当該施設的设计者、施工者及び設置者の三者を顕彰するものとする。

#### (応募方法)

第6条 応募は、自薦又は他薦(各地域木材需要拡大協議会、県建築士会及び県建築士事務所協会の推薦)により別記「応募用紙」を提出することによる。

2 応募用紙の提出先は、熊本県農林水産部森林局林業振興課又は前項に掲げた団体とする。

#### (選考)

第7条 顕彰の適否は、選考委員会において審査するものとする。

#### (選考委員会)

第8条 選考委員会は、会長及び委員をもって組織する。

- 2 会長は、委員の互選とする。
- 3 委員は、学識経験者3名及び木材団体関係者2名並びに県土木部建築住宅局建築課長とする。
- 4 学識経験者及び木材団体関係者は、知事が選任する。
- 5 選考委員会は、必要に応じて会長が招集し、これを主宰する。
- 6 会長に事故があるときは、あらかじめ会長が指名した者が、その職務を代行する。

#### (顕彰施設の決定)

第9条 第3条に定める主催者は、選考委員会が行う審査の結果をもとに、顕彰施設の決定を行うものとする。

2 県は、熊本県賞及びその他選考委員会が適当であると認める施設(賛助施設を含む)を木材利用推進中央協議会の実施する木材利用優良施設コンクールに推薦するものとする。

#### (事務局)

第10条 顕彰に関する事務は、県農林水産部森林局林業振興課くまもと木材活用推進班において行う。

#### (雑則)

第11条 この要領に定めるもののほか、この要領の施行に関し必要な事項は、別に定める。

#### 附則

この要領は、平成27年(2015年)6月23日から施行する。

#### 附則

この要領は、平成30年(2018年)6月4日から施行する。

#### 附則

この要領は、令和元年(2019年)6月3日から施行する。

#### 附則

この要領は、令和3年(2021年)6月30日から施行する。

#### 附則

この要領は、令和5年(2023年)6月14日から施行する。





第20回 平成26年度



- 熊本県賞
20 和水町立三加和小学校
21 熊本県森林組合連合会賞
22 熊本県木材協会連合会賞
23 熊本県木材事業協同組合連合会賞
24 熊本県木材協会連合会賞
25 熊本県木材協会連合会賞
26 熊本県木材協会連合会賞
27 特別賞

第19回 平成25年度



- 熊本県賞
14 上天草市役所松島庁舎
15 熊本県森林組合連合会賞
16 熊本県木材協会連合会賞
17 熊本県木材協会連合会賞
18 熊本県木材事業協同組合連合会賞
19 熊本県木材事業協同組合連合会賞
20 特別賞

第18回 平成24年度



- 熊本県賞
107 阿蘇くまもと空港
108 熊本県森林組合連合会賞
109 熊本県木材協会連合会賞
110 熊本県木材事業協同組合連合会賞
111 熊本県木材事業協同組合連合会賞
112 特別賞

第17回 平成23年度



- 熊本県賞
102 霊仙交流センター
103 熊本県森林組合連合会賞
104 熊本県木材協会連合会賞
105 熊本県木材事業協同組合連合会賞
106 特別賞

第16回 平成22年度



- 熊本県賞
97 あさぎり山荘ひばり
98 熊本県森林組合連合会賞
99 熊本県木材協会連合会賞
100 熊本県木材事業協同組合連合会賞
101 特別賞

第10回 平成16年度



- 熊本県賞
60 小国町立北里小学校屋内運動場
61 熊本県森林組合連合会賞
62 熊本県木材協会連合会賞
63 熊本県木材事業協同組合連合会賞
64 特別賞

第9回 平成15年度



- 熊本県賞
52 特別養護老人ホーム桜の里
53 熊本県森林組合連合会賞
54 熊本県木材協会連合会賞
55 熊本県木材事業協同組合連合会賞
56 特別賞

第8回 平成14年度



- 熊本県賞
45 五木村役場庁舎
46 熊本県森林組合連合会賞
47 熊本県木材協会連合会賞
48 熊本県木材事業協同組合連合会賞
49 特別賞

第7回 平成13年度



- 熊本県賞
39 甲佐町総合保健福祉センター
40 熊本県森林組合連合会賞
41 熊本県木材協会連合会賞
42 熊本県木材事業協同組合連合会賞
43 特別賞

第6回 平成12年度



- 熊本県賞
32 牛深市宿泊施設「やすらぎ荘」
33 熊本県森林組合連合会賞
34 熊本県木材協会連合会賞
35 熊本県木材事業協同組合連合会賞
36 特別賞

第15回 平成21年度



- 熊本県賞
92 芦北町地域資源活用
93 熊本県森林組合連合会賞
94 熊本県木材協会連合会賞
95 熊本県木材事業協同組合連合会賞
96 特別賞

第14回 平成20年度



- 熊本県賞
88 YMCA赤水保育園
89 熊本県森林組合連合会賞
90 熊本県木材協会連合会賞
91 熊本県木材事業協同組合連合会賞
92 特別賞

第13回 平成19年度



- 熊本県賞
80 芦北町立佐敷小学校
81 熊本県森林組合連合会賞
82 熊本県木材協会連合会賞
83 熊本県木材事業協同組合連合会賞
84 特別賞

第12回 平成18年度



- 熊本県賞
74 八代市立坂本中学校
75 熊本県森林組合連合会賞
76 熊本県木材協会連合会賞
77 熊本県木材事業協同組合連合会賞
78 特別賞

第11回 平成17年度



- 熊本県賞
67 尚綱短期大学附属幼稚園
68 熊本県森林組合連合会賞
69 熊本県木材協会連合会賞
70 熊本県木材事業協同組合連合会賞
71 特別賞

第5回 平成11年度



- 熊本県賞
26 森の里クリニック
27 熊本県森林組合連合会賞
28 熊本県木材協会連合会賞
29 熊本県木材事業協同組合連合会賞
30 特別賞

第4回 平成10年度



- 熊本県賞
20 阿蘇白温水「瑠璃」
21 熊本県森林組合連合会賞
22 熊本県木材協会連合会賞
23 熊本県木材事業協同組合連合会賞
24 特別賞

第3回 平成9年度



- 熊本県賞
14 八代市立宮地東小学校
15 熊本県森林組合連合会賞
16 熊本県木材協会連合会賞
17 熊本県木材事業協同組合連合会賞
18 特別賞

第2回 平成8年度



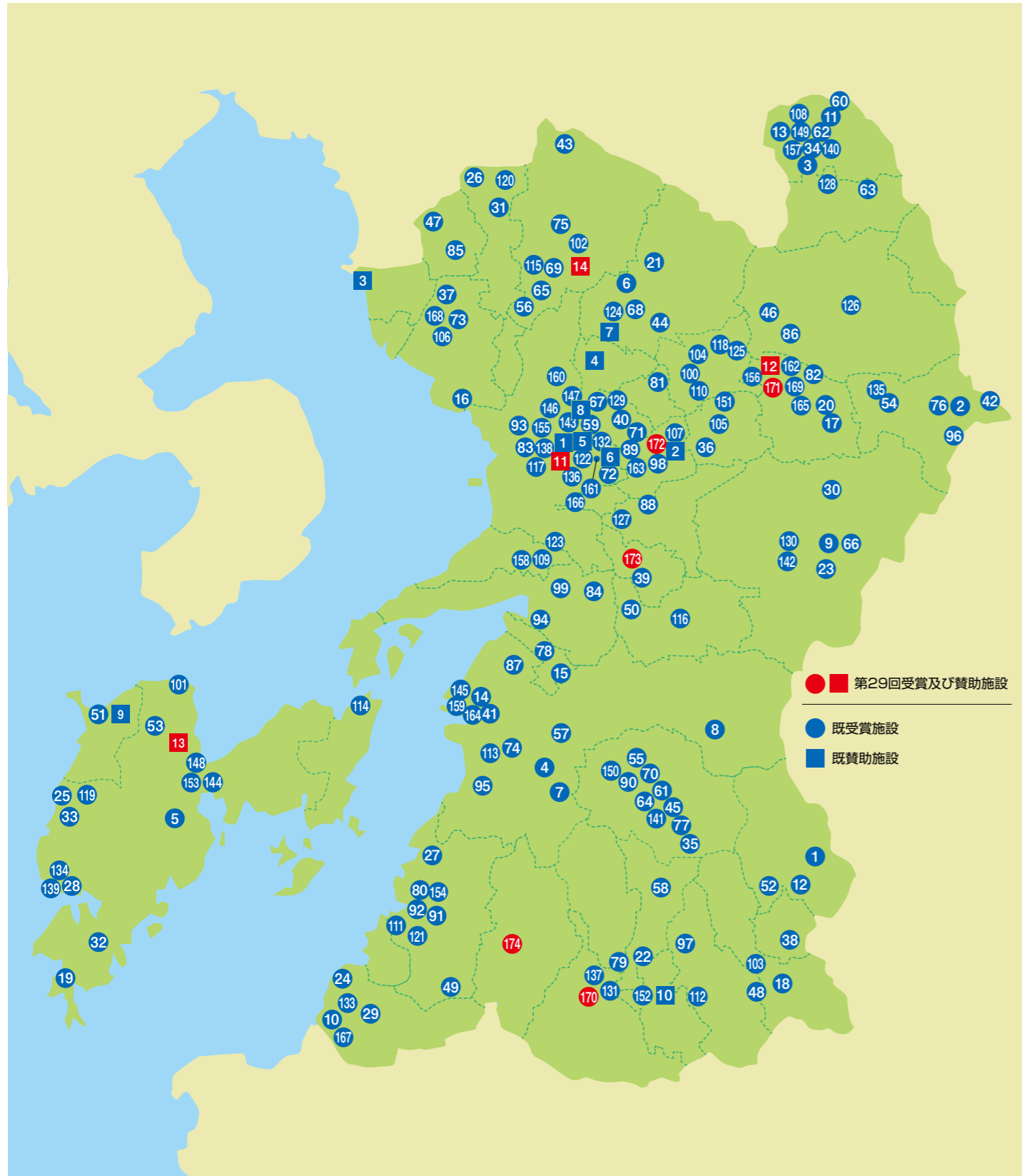
- 熊本県賞
7 荒瀬ダムボートハウス
8 熊本県森林組合連合会賞
9 熊本県木材協会連合会賞
10 熊本県木材事業協同組合連合会賞
11 特別賞

第1回 平成7年度



- 熊本県賞
1 水上村立水上中学校
2 熊本県森林組合連合会賞
3 熊本県木材協会連合会賞
4 熊本県木材事業協同組合連合会賞
5 特別賞

◆ 受賞施設等所在地マップ



◆ 関係機関名簿

団体名	所在地	電話番号	FAX
熊本県森林組合連合会	〒861-8041 熊本市東区戸島2-3-35	096-285-8688	096-285-8651
(一社)熊本県木材協会連合会	〒862-0954 熊本市中央区神水1-11-14 熊本県木材会館内	096-382-7919	096-382-7893
熊本県木材事業協同組合連合会	〒862-0954 熊本市中央区神水1-11-14 熊本県木材会館内	096-382-8164	096-385-7405
くまもと県産材振興会	〒862-0954 熊本市中央区神水1-11-14 熊本県木材会館内	096-382-7919	096-382-7893
(公社)熊本県建築士会	〒862-0954 熊本市中央区神水1-3-7	096-383-3200	096-383-1543
(一社)熊本県建築士事務所協会	〒862-0976 熊本市中央区九品寺4-8-17 熊本県建設会館別館	096-371-2433	096-371-2450
熊本地区木材需要拡大推進協議会	〒862-8570 熊本市中央区水前寺6-18-1 熊本県農林水産部森林局林業振興課内	096-333-2448	096-381-8710
宇城地域木材需要拡大協議会	〒869-0532 宇城市松橋町久具400-1 県央広域本部宇城地域振興局林務課内	0964-32-0628	0964-32-4345
上益城地域林業・木材産業振興協議会	〒861-3206 上益城郡御船町辺田見396-1 県央広域本部上益城地域振興局林務課内	096-282-0142	096-282-3427
菊池地域木材需要拡大推進協議会	〒861-1331 菊池市隈府1272-10 県北広域本部農林水産部林務課内	0968-25-1039	0968-25-4215
玉名地域森林・林業振興協議会	〒865-0016 玉名市岩崎1004-1 県北広域本部玉名地域振興局林務課内	0968-74-2138	0968-74-2840
鹿本地域木材需要拡大推進協議会	〒861-0594 山鹿市山鹿1026-3 県北広域本部鹿本地域振興局林務課内	0968-44-2135	0968-44-2273
阿蘇森づくり協議会	〒869-2612 阿蘇市一の宮町宮地2402 県北広域本部阿蘇地域振興局林務課内	0967-22-2312	0967-22-0613
八代地域木材需要拡大推進協議会	〒866-8555 八代市西片町1660 県南広域本部農林水産部林務課内	0965-33-3592	0965-33-3624
水俣・芦北地域木材需要拡大協議会	〒869-5461 葦北郡芦北町芦北2670 県南広域本部芦北地域振興局林務課内	0966-82-2524	0966-82-2462
球磨地域林業・木材産業振興協議会	〒868-0072 人吉市西間下町86-1 県南広域本部球磨地域振興局林務課内	0966-24-4115	0966-24-4127
天草地域森林・林業・木材産業振興協議会	〒863-0013 天草市今釜新町3530 天草広域本部農林水産部林務課内	0969-22-4316	0969-23-8513



青井の杜国宝記念館

©Masaki Hamada(kkpo)



立野交流施設(立野駅)



阿蘇くまもと空港新旅客ターミナルビル



EFM(エパーフィールド打ち合せ棟)



災害公営住宅球磨村一勝地地区

<お問合せ先>

熊本県農林水産部森林局林業振興課  
くまもと木材利活用推進班

〒862-8570 熊本市中央区水前寺6丁目18番1号  
TEL:096-333-2448 FAX:096-381-8710

発行者：熊本県  
所属：林業振興課  
発行年度：令和5年度